

令和2年度事業計画

<要 旨>

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、私たちの日常生活は大きく変容した。ステイホームにより自身の感染を防ぐとともに、他者への感染を抑止し命を守ることが求められている。中でも、人との距離（ソーシャルディスタンス）をとることが推奨されているが、それによって心の距離を広げることがあってはならない。

こんなときだからこそ、「小さな親切」の精神が必要である。一人ひとりが他者を思いやり、命を尊重し、コロナウイルスの最前線で働く方々への感謝を呼び起こすべく、運動を推進したい。

当運動本部のコロナウイルス対策としては、3密をつくらず、参加者の安全・安心を確保するために、東京で開催する社員総会の規模を縮小すると共に、全国表彰式を中止する。

【令和2年度運動方針】

日本の美風の「蘇生」と「新生」

【令和2年度重点活動】

伝えよう、日本の心プロジェクト

【令和2年度スローガン】

できる親切はみんなでしょう、それが命を守る力となるように

公益目的事業 1 「小さな親切」運動を通じて国民の心身の健全な発達と豊かな人間性を涵養

1. 「小さな親切」実行章贈呈事業

- 「伝えよう、日本の心プロジェクト」事業として展開
海外との交流、外国人に親切にしたことが受章事由である個人、団体に特別バッジを贈呈。
- 親切実行者（個人・団体）の発掘と表彰
- 実行章バッジを受章者に販売 @150円（送料別）
- 実行章受章者へのアンケート

2. 第45回「小さな親切」作文コンクール

- 「伝えよう、日本の心プロジェクト」事業として、特別テーマ「世界との出会い ～ありがとう、どういたしまして～」を設けて募集。
- 東京2020応援マーク入りポスター4,700部 ・ 応募要項8,600部作製。

〔実施要項〕

後 援：内閣府 文部科学省 NHK 毎日新聞社

テ ー マ：「小さな親切」

特別テーマ：世界との出会い ～ありがとう、どういたしまして～

応募資格：小学生・中学生（小・中学生と同年齢のものを含む）

応募方法：400字詰め原稿用紙3枚（本文のみで1,200字）

副 賞：メダル、デジタルカメラ、電波時計、文房具等

締め切り：令和2年 9月23日（水）必着

最終審査会：令和2年 10月20日（火）予定

※審査手順：第1次審査、第2次審査、作文審査員審査会（最終審査会）

賞・人数：入賞・入選 130名

| | | | | |
|-----|---|--------------|---|----------------|
| 内 訳 | ／ | 内閣総理大臣賞 1名 | ・ | 文部科学大臣賞 1名 |
| | | 「小さな親切」運動本部賞 | | 2名（小中学生各1名） |
| | | 特別優秀賞 | | 6名（小中学生各3名） |
| | | フレンドシップ賞 | | 1名 |
| | | 優秀賞 | | 19名 |
| | | 入 選 | | 100名（小中学生各50名） |

要項・入賞発表：毎日新聞・教育新聞・情報誌『小さな親切』・WEBサイト

表彰式：全国表彰式での表彰を中止することから、地域組織での表彰や学校長に伝達を依頼。

3. 青少年すこやか育成事業 <（公財）JKA 補助事業>

- 紙芝居『まつりのひ』を用いた道徳授業の実施
- 紙芝居授業マニュアル集の作製
- 幼児教育プログラム「おはなしメリーゴーランド」のお話を追加、活用事例の収集
- 青少年教育専用WEBサイト「てらこあん」へのコンテンツの追加

4. みんなつながる、トモダチ作戦

- 「伝えよう、日本の心プロジェクト」事業として展開
東京2020応援マーク入りのぼり・たすき・ポスターを無料提供。希望に応じ、従来の活動用品を提供。
提供予定数 応援マーク入り 200団体 / 従来のデザイン 100団体
※1団体につきのぼり3枚・たすき10枚・ポスター4枚

5. ことばの魔法プロジェクト

<第36回「小さな親切」はがきキャンペーン>

- 「伝えよう、日本の心プロジェクト」事業として、特別テーマ「世界との出会い ～ありがとう、どういたしまして～」を設けて募集。
- 東京2020応援マーク入り応募要項10,000部作製。

〔実施要項〕

後 援：日本郵便株式会社 読売新聞社
テ ー マ：心から伝えたい ありがとう
特別テーマ：世界との出会い ～ありがとう、どういたしまして～
対 象：子どもから大人まで
応募方法：はがき及び専用フォームまたはメールで応募（いずれも 600 字以内）
締め切り：令和 2 年 9 月 8 日（火）当日消印有効
審査会：令和 2 年 10 月 6 日（火）予定
賞・人数：入賞・入選者 25 名
内訳 / 大賞 1 名・日本郵便賞 1 名・読売新聞社賞 1 名・
審査員特別賞 1 名・フレンドシップ賞 1 名・入選 20 名
副 賞：上位賞 / 切手帳・図書カード・高級文具
入 選 / 図書カード・書籍・文具
要項・入賞発表：読売新聞、公募ガイド、情報誌『小さな親切』、本部 WEB サイト
表彰式：全国表彰式での表彰を中止することから、地域組織に表彰及び伝達を
依頼。

<SDGs 達成のための親切キャンペーン>

- インド・デリーにあるユネスコ MGIEP（マハトマ・ガンジー平和と持続可能な開発のための教育研究所）は“親切は重要キャンペーン”を世界的に展開中。「小さな親切」運動との共通点が多いことから、SDGs「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」達成のための活動の一環として、日本の青年層の親切体験を募集してほしいとの協力要請があった。しかし、コロナウイルスの影響により大学等に広く呼びかけることが困難なことから、WEB や情報誌等で募集を行う。

〔実施要項〕

テ ー マ：SDGs（17 の持続可能な開発目標）から選択
※例）子どもたちへの教育活動に関する内容→SDGs 4、社会的弱者
のための福祉活動→SDGs 3 など
対 象：15 歳以上 35 歳未満
応募方法：長文 / ユネスコ MGIEP が用意するオンラインのフォームから
短文 / ソーシャルメディア（Facebook、Twitter、Instagram、YouTube）
から投稿（これらについても MGIEP がテンプレートを作成）

6. 令和 2 年度「小さな親切」運動全国表彰式

- 開催を中止する。
- 内閣官房長官賞は内閣府に推薦するが、大賞・運動賞の表彰は中止する。

7. 『小さな親切』誌の刊行 <(一財)日本宝くじ協会助成事業>

季刊発行:年4回(春号5月・夏号8月・秋号11月・新春号1月)

発行部数:1回あたり約33,000部 年間延べ132,000部

8. 地域の輪・和・環プロジェクト

- 各地域で独自に取り組む車椅子寄贈運動推進のための車椅子を斡旋。

[実施要項]

種類:TD-1N(ピジョンタヒラ社製)

シートカラー/ブラック・チェック

自走式/介助ブレーキ(ドラム式)付/背折れタイプ

キャスター6×22インチ/座幅40cm/前座高43.5cm/全長98cm

全幅63cm/全高85.0cm/重量11.9kg

<プレート>

サイズ縦4cm×横11cm/白地に黒文字の亚克力製

文字は3段以内で1段は13文字程度

価格:①車椅子 18,400円(メーカー希望小売価格 75,000円)

②プレート 2,100円/希望組織のみ

発注先:A2Z(東京都・ピジョンタヒラ代理店)

展開方法:・4月 購入希望アンケート(台数及びプレートの有無)を実施

・6月 車椅子購入台数を集計し、A2Zに発注

・10月1日(木)~31日(土)の期間にA2Zより指定寄贈先へ発送

代金請求&入金:中央本部から11月に購入組織に請求。12月25日(金)までに入金

9. 日本列島クリーン大作戦(38回目)

- 「伝えよう、日本の心プロジェクト」事業として、東京2020応援マーク入りのぼり・ポスターを無料提供。
- 東京2020オリンピック・パラリンピックの延期、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、各地のクリーンが中止及び延期となっているが、2021年に向けて気運の継続を図る。
- 日本たばこ産業(株)提供のごみ袋は、活動報告を提出した地域の希望数を優先し、中央本部で調整をはかる。ごみ袋の発送は、4月上旬。

[実施要項]

後援:内閣府、文部科学省、総務省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、警察庁

協賛:コカ・コーラ協会、(公社)食品容器環境美化協会、スチール缶リサイクル協会、(公財)日本環境協会、日本石鹼洗剤工業会

スローガン:美しい日本、美しい心

期間:令和2年4月1日(水)~令和3年2月28日(日)

ごみ袋：115,000袋

内訳／可燃・不燃用共通 30ℓ：56,700枚 ・手提 12ℓ：58,300枚

10. 日本列島コスモス作戦（32回目）〈協力：タキイ種苗（株）〉

- コスモス種子袋及び種子（dℓ・ℓ）、ミニヒマワリ種子袋、ヒマワリ種子袋を斡旋。

〔実施要項〕

発注数：① コスモス種子袋 34,116袋
種子 110dℓ・31ℓ
② ミニヒマワリ種子袋 63,372袋
③ ヒマワリ種子袋 1,359袋

価格：① コスモス・ミニヒマワリ・ヒマワリ種子袋 いずれも1袋13円
② コスモス種子 1dℓ 550円・1ℓ 5,445円

発送：4月中旬
代金請求と入金：中央本部から4月に請求し、5月末日までに入金

11. 使用済み切手等寄贈

- 個人、企業、学校等からの寄贈分を中央本部でとりまとめ、寄贈先に送付。
〈寄贈先〉 使用済み切手：（公財）ジョイセフ
使用済みプリペイドカード：特定非営利活動法人日本国際ボランティアセンター
※例年寄贈している（公社）日本キリスト教海外医療協力会は、今年度内の受付を休止しているため、今年度の寄贈先は上記団体とする。
- 協力者氏名をWEBサイトに掲載

12. 伝えよう、日本の心プロジェクト 〈東京2020応援プログラム認証事業〉

〔実施要項〕

事業：東京2020応援プログラムの認証を得た既存5事業で取り組む。
1) 日本列島クリーン大作戦
2) みんなつながろ、トモダチ作戦（あいさつ運動支援活動）
3) 「小さな親切」実行章
4) はがきキャンペーン
5) 「小さな親切」作文コンクール

活動&作製物：各事業の実施要項にのっとり取り組む
期間：令和2年4月～令和3年9月末まで

13. その他

- 各地域の親切運動支援
1) 地方活動助成費の交付 / 6月交付予定・令和元年度会費収入の12%
2) 全国地方本部事務局長会議〈予定〉

と き：令和3年2月12日（金）13：00～17：00
と ころ：ベルサール飯田橋駅前 2階会議室

3) 地域組織の各種会合への講師派遣、会議出席等

○ 各種パンフレット、ポスター等の作製

- 1) 基本資料：「小さな親切」運動ポスター・基本パンフレット・三つ折りパンフレット・
八か条カード・実行章パンフレット
- 2) 会員証（個人、団体、学校）、法人会員楯、会員バッジほか

収益事業

1. はがきキャンペーン作品の書籍化

当該年度は書籍化の予定なし

2. 「小さな親切」運動グッズの販売

- 不織布バッグに代わるノベルティグッズを新たに作製する。

〈販売グッズ〉 ボールペン：@ 100円 / 地域組織販売価格 @60円

クリアファイル：@ 50円 / 地域組織は送料のみ負担…年初のみ

※会員には割引を行い、会員特典を設定。

3. 作品集の販売

作品集（作文&はがき合併版） 4,000部予定

その他事業

1. 総会・理事会

- 1) 第10回社員総会

令和2年6月26日（金）14：00～15：00 / 「小さな親切」運動本部事務局

※社員に出席を控えるよう呼びかけると共に、書面による議決権の行使を案内。

- 2) 理事会 4回開催予定

2. 「小さな親切」運動本部特任推進委員の委嘱

特任推進委員を拡大し、地域における親切運動の牽引を依頼。

3. エコキャップ収集運動

地域組織の自主事業として展開。

4. 心の国際交流

地域組織の自主事業として展開。

広報活動

1. WEB サイト等による情報発信

公式WEBサイト、Facebook YouTube等を通じて、地域組織の活動等リアルタイムの情報を全国に発信していく。

2. メディアへの情報提供

地域組織の活動を紹介する「活動レポート」、中央本部の情報を提供する「ニュースレター」を作成して、メディアに送付し、地域組織イベントの取材等につなげる。

寄 附

会員の有無を問わず、広く「小さな親切」運動への理解を深め、「小さな親切」運動及び各種事業から選択した事業への寄附を呼びかける。

見舞金

中央本部の定めた基準にそって見舞金の募集を行い、被災地に贈る。